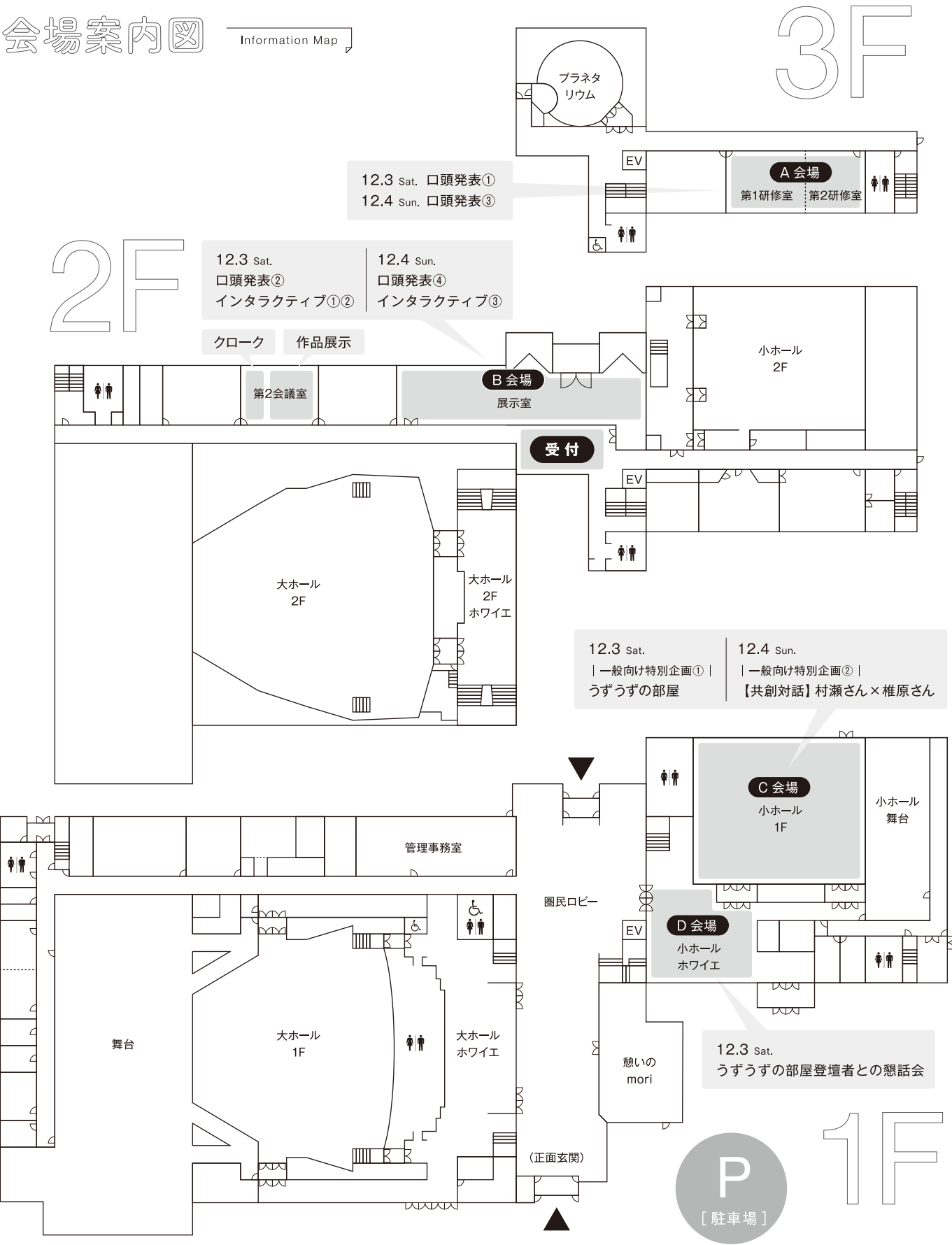


会場案内図

Information Map



大会スケジュール

Schedule

12.3 Sat.

FROM	CONTENTS
9:00	エキスカッション A・B・C
12:00	受付開始 (展示ロビー 2F)
13:00	総会 (B会場 展示室 2F)
13:30	開会あいさつ
13:40	□頭発表① (25分×4枠) 第1・2研修室 (3F) A会場 □頭発表② (25分×4枠) 展示室 (2F) B会場
15:20	(ブレイク:15分)
15:35	インタラクティブ①② 展示室 (2F) B会場
16:25	
17:15	(ブレイク:15分)
17:30	一般向け特別企画① うずうずの部屋 小ホール (1F) C会場
19:00	うずうずの部屋登壇者との懇話会 小ホール ホワイエ (1F) D会場
19:30	懇親会 ROOTH2-3-3

12.4 Sun.

FROM	CONTENTS
9:30	一般向け特別企画② 【共創対話】村瀬さん×椎原さん 小ホール (1F) C会場
11:30	昼食
12:45	□頭発表③ (25分×4枠) 第1・2研修室 (3F) A会場 □頭発表④ (25分×4枠) 展示室 (2F) B会場
14:25	(ブレイク:15分)
14:40	インタラクティブ③ 展示室 (2F) B会場
	(ブレイク:10分)
15:40	全体ふりかえり (A会場 第1・2研修室 3F)
16:30	閉会のあいさつ



一般向け特別企画のご案内

Special Events

12.3 Sat.

17:30～19:00 @小ホール

19:00～19:25 @小ホールホワイエ

| 一般向け特別企画 ① |

うずうずの部屋

何かしたくなったり、気が気でなかったり…「うずうず」する気持ちは、明確な意志や何らかの強制に基づくのではない、気づいたら生まれているもので、そこには何か共創的な状況があるように思います。そんなうずうずのきっかけは、どんな人の日常の中にも潜んでいるものです。

ここでは、大牟田に暮らす方々をゲストに、自分の「うずうず」に関わる「不思議な出来事」を紐解きながら、そこに潜む共創の秘密を探っていきます。

具志 道次 さん Michitsugu Gushi

「こころ」が動くとき、何が起きている!?

ひきこもりの相談支援に関わる具志さんと一緒に、人の「こころ」に何かが響き、動きはじめたと感じるとき、そこで何が起きているかを探っていきます。

砥上 良文 さん Yoshifumi Togami

一緒にごはんを食べると、音楽が変わる!?

パーカッショニストとして、50年来、大牟田で吹奏楽に携わってきた砥上さんと、メンバー相互の関係が変わると音楽も変わってくる不思議さについて、考えてみます。

青木 明美 さん Akemi Aoki

青木 美音 さん Mine Aoki

※手話通訳士：杉野有美子さん
(大牟田手話の会「ありあけ」)

「手話」で盛り上がってくると、何が起きている!?

日々の暮らしで手話による高速ガールズトークを繰り広げている青木さん親子と一緒に、手話ならではの会話の妙やニュアンスを探っていきます。

※コーディネーターは、梅本政隆(地域創生Coデザイン研究所、大牟田未来共創センター)、山内泰(大牟田未来共創センター)が務めます。

スケジュール

17:30～19:00 うずうずの部屋
19:00～19:25 ゲストとの懇話会

「うずうずの部屋」では、質疑の時間があまりとれません。そこでゲストの方々と参加者のみなさまがよりお話できる懇話会を小ホールホワイエにて実施します。こちらもぜひご参加ください。

12.4 Sun.

9:30～11:30 @小ホール

| 一般向け特別企画 ② |

【共創対話】 村瀬さん×椎原さん

「概念」なき生との共創
～「どうしようもなくなる」の地平

宅老所よりあいでケアに関わってきた村瀬さんは、認知症の方々は「概念」の世界から「概念」なき世界への移行のプロセスを生きており、その関わりを通して私たちがいかに「概念」に捉われているかに気付かされると言います。一方で、動物福祉のコンセプトを掲げる椎原さんは、私たちの「概念」から大きく隔たった世界を生きる動物とのコミュニケーションを日々模索しています。

それぞれに「概念」なき生との関わりを試行錯誤してきた二人のお話には、共創的なエッセンスが満ちています。対話では、村瀬さん・椎原さんと一緒に、共創のなりたちの秘密に迫ります。



宅老所「よりあい」代表
村瀬 孝生 さん
Takao Murase



大牟田市動物園 園長
椎原 春一 さん
Shunichi Shiihara

福岡県飯塚市出身。大学卒業後、特別養護老人ホームに生活指導員として勤務。1996年から「第2宅老所よりあい」所長。2015年には特別養護老人ホーム「よりあいの森」を開所し、施設長を務める。現在はよりあい代表。高齢者の在宅生活支援に取り組んでいる。『シンクロと自由』(シリーズケアをひらく、医学書院)、『ほけと利他』(伊藤亜紗との共著、ミシマ社)『増補新版 おばあちゃんが、ほけた。』(新曜社)など、著書多数。

<http://yoraiainomori.com/>

※コーディネーターは、山内泰(大牟田未来共創センター)が務めます。

動物福祉に配慮した動物園の運営を通して、多様な動物の福祉に取り組む。大牟田市動物園園長。閉鎖を検討された園の再建を行いつつ、職員が動物福祉に配慮した取り組みを次々に実践する過程を発信することで『動物福祉を伝える動物園』というコンセプトの実現を図っている。「動物自身が選択できる」環境を提供する事により、生活基盤が人とは異なる多様な動物の福祉を理解しようと試みている。

<https://omutacityzoo.org/>



12.3 Sat.

口頭発表 ①

13:40~15:20 @第1・2研修室(3F) (「プレゼン15分 + 質疑応答10分」× 4枠)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
13:40~	OR-02	私は今日生きていて良いのだろうか？	金尾 雄二 (障害者総合支援法指定事業所「からしだね」)
14:05~	OR-04	アートによる物語の共創 — 災害の語りの形式分析を通して —	梶原 千恵 (九州大学)
14:30~	OR-03	どうしようもなくなる…と？！ 就労継続支援事業所B型における新内職の創造と職員の苦戦 — 共創型アクセサリー作りワークショップから内職へと転換した成果報告 —	謝 雪こう (九州大学) 吉本 香織 (NPO法人RITARM)
14:55~	OR-13	スケールフリーの反古墳	中村 恭子 (九州大学) 郡司 ベギオ 幸夫 (早稲田大学)

|座長| 三宅 博子 (国立音楽大学)

12.3 Sat.

口頭発表 ②

13:40~15:20 @展示室(2F) (「プレゼン15分 + 質疑応答10分」× 4枠)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
13:40~	OR-12	他化における形態と全体の出現	大澤 慶彦 (早稲田大学)
14:05~	OR-07	偶発的な出会いから共創が連続する市民活動のデザイン — デンマークの市民主導に着想を得て始めた二つの市民活動を事例に —	岡田 恵利子 (公立はこだて未来大学) 岡本 誠 (公立はこだて未来大学) 角 康之 (公立はこだて未来大学)
14:30~	OR-11	研究者の「探究のメガネ」の共有がもたらすもの — 国立環境研究所における協働研究ワークショップを例に —	富田 誠 (東海大学) 瀧 知恵美 (株式会社MIMIGURI) 夏川 真里奈 (株式会社MIMIGURI) 西村 歩 (株式会社MIMIGURI) 小出 瑠 (国立環境研究所) 南斉 規介 (国立環境研究所)
14:55~	OR-05	DV被害者が参加したアートプロジェクト — 二つパターンの共創とエンパワーメント —	ミ ササ (九州大学) 中村 美亜 (九州大学)

|座長| 笹井 一人 (茨城大学)

12.3 Sat.

インタラクティブ ①

15:35~16:25 @展示室(2F)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
15:35~	IN-01	子どもは身体的表現から情緒的絆をどう築いていこうとするのか	田中 芳美 (個人)
	IN-02	対話における持続と創造のための媒介者エージェント	熊谷 僚太 (茨城大学) 柴田 奎哉 (茨城大学) 鈴木 優太 (茨城大学) 笹井 一人 (茨城大学)
	IN-08	ユーザーとしての自分とデザイナーとしての自分による 共創的デザイン手法の探究	小林 陽昭 (公立はこだて未来大学) 坂井田 瑠衣 (公立はこだて未来大学)
	IN-10	初心者のサッカーのパス練習を支援する「光る道具」	野池 和気 (筑波大学) 山口 友之 (筑波大学)
	IN-14	どうしようもないからの逸脱 — 粘菌モデルにおける創造性 —	谷 伊織 (神戸大学)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
	IN-15	宮城県気仙沼市でのサウナDIYを通じた共創の場のものごと	西村 歩 (株式会社MIMIGURU) 田中 惇敏 (慶應義塾大学) 佐藤 慶治 (一般社団法人little FLAG)
	IN-19	制作者の迷いと決断から生まれる創造性の可視化 — 制作過程記録動画を鑑賞者と見合うことで見出される 制作者の無意識を認知する —	長内 絵美 (札幌市立大学) 福田 大年 (札幌市立大学)
	IN-25	プロトタイピングを含むコラボレーティブな デザインにおける創造的プロセス	大浦 楓子 (東京都立大学) 笠松 慶子 (東京都立大学) 相野谷 威雄 (東京工科大学) Eibo Ahmad (Eibo Enterprise, LLC.)
	IN-29	地域におけるバウンダリーオブジェクトとしての 「スナック」の可能性	尾形 慎哉 (株式会社グラグリッド) 川村 美月 (株式会社グラグリッド) 三澤 直加 (株式会社グラグリッド)

16:25~17:15 @展示室(2F)

※この発表は、作品展示室(第2会議室2F)にて行います。

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
	IN-22	「創造性教育の4段階モデル」の形成 — 創造性教育に23年間関わり続けた学習者の一人称的視点を基に —	夏川 真里奈（株式会社MIMIGURI） 西村 歩（株式会社MIMIGURI） 瀧 知恵美（株式会社MIMIGURI）
	IN-23	「感覚」からつながる② — 学生アンケートからの考察 —	浅井 忍（草苑保育専門学校）
	IN-26	集団の膠着を解消するノイズとその汎化手法の検討	花崎 諒（茨城大学） 笹井 一人（茨城大学）
	IN-27	協創的に学習を再構成する図的表現 — 「学びの展開図」の開発 —	福田 大年（札幌市立大学）
	IN-28	問いを問い直す、語らう道具のデザイン実践 — オンライン学会用Webチャットアプリ「Conf-QR」の 道具づくりを事例として —	三河 侑矢（札幌市立大学） 横溝 賢（札幌市立大学）

12.4 Sun.

口頭発表 ③

12:45~14:25 @第1・2研修室(3F) (「プレゼン15分 + 質疑応答10分」× 4枠)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
12:45~	OR-10	ミナミコメツキガニの群れ行動における「社会的孤立」の効果	楊 蕊嘉 (早稲田大学) 中野 巧巳 (早稲田大学) 江藤 健太郎 (早稲田大学) 郡司 ペギオ 幸夫 (早稲田大学)
13:10~	OR-14	酵母との共生を通じた社会的なデザイン実践の試み — 中国の発酵主食「饅頭」作りを通じて —	陳 樹全 (札幌市立大学) 横溝 賢 (札幌市立大学)
13:35~	OR-08	情動機能への働きかけを目的とするアートワークショップで生じた 認知症高齢者同士による共創の循環	平原 早和子 (九州大学) 中村 美亜 (九州大学)
14:00~	OR-06	アート関連ボランティアの共創 — 世田谷、越後妻有、奄美の場合 —	佐々木 美加 (明治大学)

|座長| 澤 宏司 (同志社大学)

12.4 Sun.

口頭発表 ④

12:45~14:25 @展示室(2F) (「プレゼン15分 + 質疑応答10分」× 4枠)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
12:45~	OR-01	JINRIKI(けん引式車椅子補助装置)を活用した アクティブシニアによるユニバーサル地域社会の構築に向け — JINRIKIの使用感についての主観的・客観的な考察 —	諫山 憲司 (明治国際医療大学) 守岡 大吾 (明治国際医療大学) 高橋 司 (明治国際医療大学) 和田 広大 (大阪医療センター) 高山 祐輔 (帝京大学) 齊藤 昌久 (明治国際医療大学)
13:10~	OR-09	イノベーション活動における共創に バウンダリーメディアが及ぼす効果	神谷 泰史 (情報科学芸術大学院大学)
13:35~	OR-15	「これでよかったんですかノート」 — 実践者が共同に気づくための省察ノート —	岡村 綾華 (上田女子短期大学) 小早川 真衣子 (千葉工業大学) 須永 剛司 (上田女子短期大学)
14:00~	OR-16	自己中心フレームと他者中心フレームの振れがもたらす8字ダンス	郡司 ペギオ 幸夫 (早稲田大学)

|座長| 三輪 洋靖 (産業技術総合研究所)

12.4 Sun.

インタラクティブ ③

14:40~15:30 @展示室(2F)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
14:40~	IN-04	指先で共創表現するスマホアプリとエージェントアルゴリズム	井深 綾乃 (茨城大学) 笹井 一人 (茨城大学) 望月 諒登 (茨城大学) 渋谷 麗夢 (茨城大学)
	IN-05	「天然知能」の視点から捉える保育者の専門性	杉山 沙旺美 (お茶の水女子大学)
	IN-06	5歳児の音楽的活動にみる相互関係 — 子ども・音楽・保育者に着目して —	篠原 暁子 (東洋英和女学院大学) 西 洋子 (東洋英和女学院大学)
	IN-07	円空仏の天然知能的構造及び藝術作品制作 ※この発表は、作品展示室(第2会議室 2F)にて行います。	安藤 大起 (早稲田大学) 郡司 ベギオ 幸夫 (早稲田大学)
	IN-09	創造的人材を育む組織文化の醸成 — 共創型ビジュアル思考を活用した小学校の新しい学び場づくりから —	和田 あずみ (株式会社グラグリッド) 三澤 直加 (株式会社グラグリッド) 福田 大年 (札幌市立大学) 加藤 雄一 (新宿区立落合第六小学校)

TIME	NO.	TITLE	SPEAKER
	IN-11	介護サービスにおけるテクノロジーの受容性に関する調査	三輪 洋靖 (産業技術総合研究所) 渡辺 健太郎 (産業技術総合研究所) 伊藤 沙紀子 (大阪大学) 池内 朋子 (東京都健康長寿医療センター研究所) 涌井 智子 (東京都健康長寿医療センター研究所)
	IN-16	居心地の良さをつくり出す相互行為とは何か	齋藤 巴菜 (公立はこだて未来大学) 坂井田 瑠衣 (公立はこだて未来大学)
	IN-17	保育の場における「どうしようもない」葛藤と向き合う — 保育者の「見守り」に注目して —	大豆生田 芽吹 (玉川大学)
	IN-21	一筆描きの制作と鑑賞の特徴	小林 臣綸 (札幌市立大学) 福田 大年 (札幌市立大学)
	IN-24	生活世界のより深い語りを生む抽象表現 — わかりあうためのデザイン知 —	佐藤 優記代 (札幌市立大学) 田仲 麻友 (札幌市立大学) 對馬 和佳奈 (札幌市立大学) 横溝 賢 (札幌市立大学)